

政府における地理情報システム（GIS）に関する取り組み

2005年 9月15日

旧・地理情報システム（GIS）
関係省庁連絡会議事務局

1. 地理情報システム（GIS : Geographic Information System）とは

地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工し、視覚的に表現し、高度な分析や迅速な判断を可能にするシステム

2. これまでのGIS政策推進の基本的枠組み

（1）GISに関する基本認識

- ・地理情報システム（GIS）は、今後、社会経済活動の広範な分野において諸活動の効率化、迅速化、確実化、機能の充実、コストの削減等多様な効果が得られるものとして、極めて大きな役割を果たすもの
- ・GISの利用を支える地理情報（地図データ、統計情報等）は、社会全体に豊かさ、安全性、快適性の向上等従来の社会基盤に匹敵する利益をもたらす新たな社会基盤

（2）GIS政策の推進体制

- ・1995年に「地理情報システム（GIS）関係省庁連絡会議」を設置し、その整備と相互利用の環境づくり等を、政府一体となって計画的に推進

地理情報システム（GIS）関係省庁連絡会議

（目的）各行政機関によるGISの効率的な整備及びその相互利用を関係省庁の密接な連携の下に促進する

（構成）議 長 内閣官房副長官補
構 成 員 関係府省局長クラス（19名：議長含む）
庶務担当 内閣官房、国土交通省国土計画局、国土地理院

3. GISに関する政府の取り組みの経緯

- 1995年 9月 「地理情報システム（GIS）関係省庁連絡会議」設置
- 1996年 12月 「国土空間データ基盤の整備及びGISの普及の促進に関する長期計画」決定
政府の取り組みの基本方針（基盤の整備と普及）を確認
- 1999年 3月 「国土空間データ基盤標準及び整備計画」決定
基盤的な地図データの項目を標準として定め、整備計画を決定
- 2000年 10月 「今後の地理情報システム（GIS）の整備・普及施策の展開について」申合せ
政府の保有する基盤的な情報の電子化・提供を重点的に推進
- 2002年 2月 「GISアクションプログラム2002-2005」決定
基盤環境の概成とそれを活用したサービスの実現へ
- 2005年 9月 「測位・地理情報システム等推進会議」の設置に伴い、
「地理情報システム（GIS）関係省庁連絡会議」を廃止

4. 「GISアクションプログラム2002-2005」

～GISにより豊かな国民生活を実現するための行動計画～

(1) 計画期間 2002～2005年度

(2) 計画の目指すべき姿

IT社会の実現時に

様々な行政分野における効率化・迅速化、サービスの質の向上
産業分野における新しいビジネスモデルの創造、新規雇用の形成
国民生活全般における安価で質の高い各種サービスの享受 などが可能になることを目指す。

(3) 計画目標

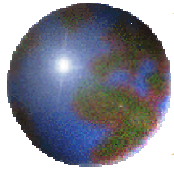
GISを利用する基盤環境の概成

- ・国土空間データ基盤に関する標準化と政府による率先使用
- ・地理情報の電子化・流通を促進する観点からの制度・ガイドラインの整備
- ・空間データ基盤に該当する項目の電子化を概ね終了し、広く提供
- ・GISの本格的な普及を支援

政府の各分野において、GISを有効に利用し、行政の効率化と質の高い行政サービスを実現

(4) 計画の進捗状況

- ・地理情報標準をJIS化するなど、異なる主体により整備された空間データの相互利用が容易に行える環境を整備
- ・「政府の地理情報の提供に関するガイドライン」を作成するなど、地理情報の電子化・流通を促進
- ・数値地図2500や数値地図25000等の地理情報をインターネットで提供するなど、空間データ基盤の電子化・提供を推進
- ・防災情報の提供、統計GISプラザ等、GISを使った質の高いサービスを提供



地理情報システム (GIS) とは

(GIS : Geographic Information System)

地理情報：地球上の位置や範囲と明示的に関連づけられた自然、社会、経済等に関する情報

地理情報システム (GIS)：地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ(空間データ)を総合的に管理・加工し、視覚的に表現し、高度な分析や迅速な判断を可能にするシステム

国勢調査

都道府県	世帯数	人口
	世帯	人
北海道	2193479	5656230
東京	4974792	11609735
愛知	2235615	6684035
大阪	3181767	8548835
香川	344694	1029544
福岡	1722931	4824483

案内図



地質図

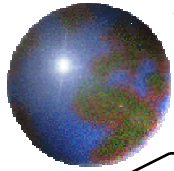


衛星画像



地理情報は諸活動の基本

例えば、「家を建てる」、「電車で移動する」、「店舗を展開する」等々の活動は、「建築規制」、「交通ネットワーク」、「駅と目的地の位置関係」、「人口・顧客分布」といった空間的な位置や範囲、それに関連づけられた情報(地理情報)が基礎となる。



GISアクションプログラム2002-2005のイメージ

< 主な施策は赤枠 >

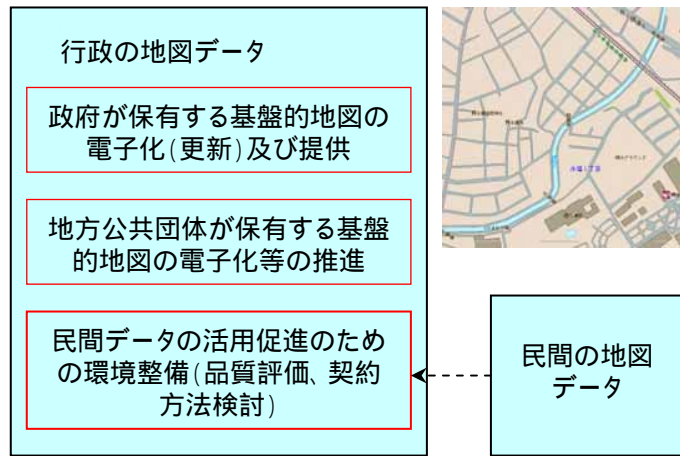
GISを利用する基盤環境の整備

GISによる豊かな国民生活の実現

地図データと重ね合わせる様々な情報の整備

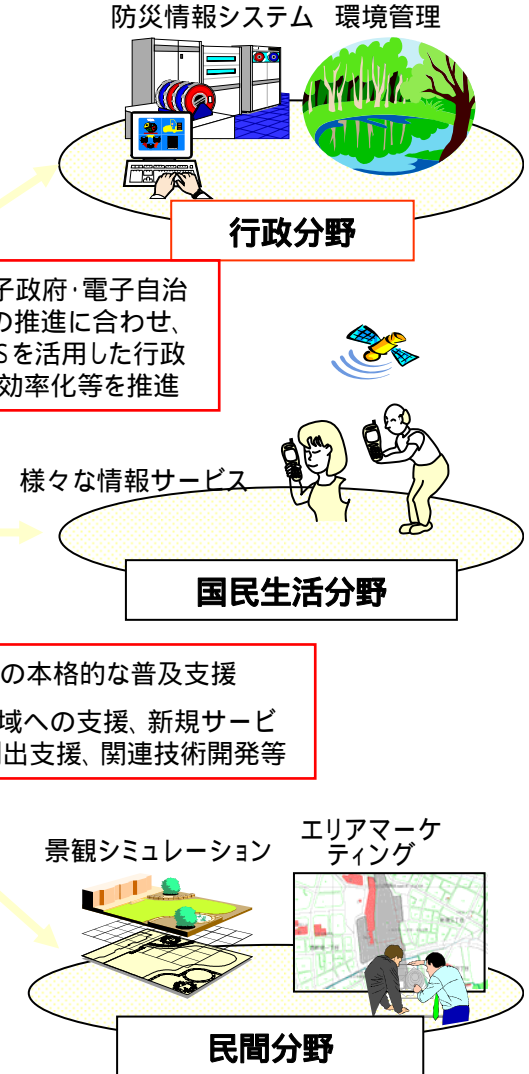
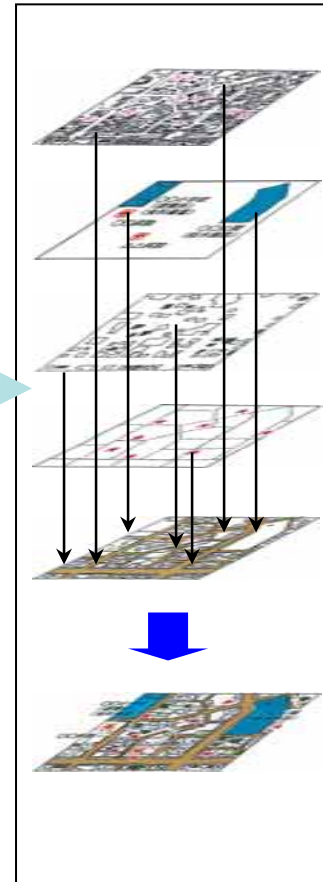


基盤的な地図データの整備



地理情報の提供条件の明確化 情報検索のためのクリアリングハウスの充実

重ね合わせて分析・表示



相互利用が可能になるよう標準化の推進(地理情報標準、G - XML)